

分収造林契約の変更について

- 1 契約期間の延長について
- 2 更新伐（立木分収）の導入について
- 3 森林作業道等を開設するための「土地の形質変更」について

公益財団法人 鳥取県造林公社
本 社

〒680-0911 鳥取県鳥取市千代水4丁目37番地
鳥取県土地改良会館2階

TEL (0857) 30-7077 FAX (0857) 30-7078

西部事務所

〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨140-1
(鳥取県西部総合事務所日野振興センター内)

TEL (0859) 72-1193 FAX (0859) 77-0250

1 契約期間の延長について

長伐期施業（60年間→80年間）に対応できるように、分収契約期間を延長するものです。

□ 契約期間の延長目的

（1）伐採量の平準化による木材価格の安定化

- ・造林事業（植栽）を同時期に集中して行なったことから、当初契約の60年程度で伐採した場合には、出材量の集中により木材価格の更なる下落を招くおそれがあります。

しかし、長伐期化することにより伐採量が増加するほか、80年間という長期の経営期間の中で木材価格の状況に応じた柔軟な伐採調整が可能となります。

（2）大径材仕立てによる木材価格の向上

- ・長伐期化により数度の間伐を実施しながら、大径材仕立て（太い木）に移行することで全体的な収益向上が期待できます。

（3）公益的機能の持続発揮と支援措置の活用

- ・利用間伐や抜き伐りを繰り返しながら長期間にわたって森林状態を維持することにより、森林の持つ公益的機能（水源の涵養、土砂崩壊・地球温暖化等の防止）を持続的に発揮させることが可能となります。

2 更新伐（立木分収）の導入について

主伐時に抜き伐りし、土地所有者の持ち分（分収割合相当）を立木状態で残して返還する「更新伐」の導入を進めています。

□ 更新伐の導入目的

（1）土地所有者の負担軽減

- ・立木状態で返還するため、皆伐と異なり再造林する必要がなく、土地所有者の負担軽減につながると考えています。

（2）更新伐導入の決定

- ・主伐にあたり皆伐とするか更新伐とするかについては、土地所有者と造林公社が主伐の10年前に協議して決定することとなります。

更新伐を行う場合は、土地所有者の分収割合相当の立木を残して伐採することになります。

□ 分収割合には変更ありません。

- ・契約書に記載されている分収割合相当分を立木状態で残して返還しますので、分収割合が変わることはありません。

新たに導入する長伐期・更新伐施業(イメージ)



○長伐期・更新伐施業

施業期間を80年程度の長伐期とし、これに対応した国の補助制度等を活用して、間伐等の抜き伐りを繰り返すことにより収入の向上が期待できます。

また、広葉樹の進入を促すことにより、最終的に針葉樹と広葉樹の混交林化を図り、契約の終了時点には森林の状態で土地を返還することが可能となります。

《参考》皆伐と更新伐

☆皆伐：森林を構成する造林木の全部を一斉に伐採し、伐採木の販売収益を分収します。伐採後、植栽する場合、土地所有者自らが行うか、造林公社が行う※かを選択可能です。
※造林公社が費用負担して植栽する場合は花粉症対策苗木（広葉樹含む）を使用します。

☆更新伐：複層林の造成や針葉樹と広葉樹が混交する森林として育成することを目的に、造林木を点在するように伐採し、土地所有者の分収割合相当（全体の4割）を、立木の状態で返還します。更新について、一定の期間は広葉樹などの発生による天然更新を待ちますが、更新ができない場合でも造林公社が費用負担して植栽します。

※令和5年時点の内容であり、今後、国の補助制度等の変更に伴い、内容が変わる場合がありますので御了承ください。

3 森林作業道等を開設するための「土地の形質変更」について

公社では、利用間伐を進めておりますが、そのためには間伐材の搬出に必要となる森林作業道や林業専用道の開設が必須となります。

開設にあたっては、開設前に土地所有者の方に森林作業道等の開設同意をお願いしていますが、予め森林法に基づく同意等の手続きが必要となる場合があります。

このため、土地所有者の皆様と締結している分収造林契約書に「森林整備に必要な土地の形質の変更の取扱い」の追記をお願いするものです。

□ 土地の形質変更とは

森林作業道を開設する場合など、人為的に森林の一部を掘削したり、土を盛るなど土地の形を変更する行為です。

＜参考写真＞

例：分収造林地内に開設した林業専用道、森林作業道



林業専用道
幅員：W=3.0m～3.5m

注

・林業専用道とは
トラックにより間伐材を搬出するための道です。

・森林作業道とは
林内作業車により間伐材を搬出するための道です。



森林作業道
幅員：W=2.5m～3.0m